

市民とスクラムを組み
 耐震対策にトライ!

「横浜市耐震改修促進計画」(第2期)を策定しました!

国が定める基本方針や国土強靱化アクションプラン2015等を反映し、耐震化の目標や取組内容を示した「横浜市耐震改修促進計画」(第2期)を策定しました。計画期間は平成28年度から32年度までの5年間とします。この計画を基に、耐震性が不足している可能性がある建築物の数を、住宅は約18万戸から約8万戸へ、多数の者が利用する特定建築物^{*1}は約520棟から約250棟へ減少させるため、建物所有者が行う地震対策を支援します。

※1:階数3以上、かつ1,000㎡以上の病院・店舗・事務所等(公共建築物を除く)

1 計画の概要

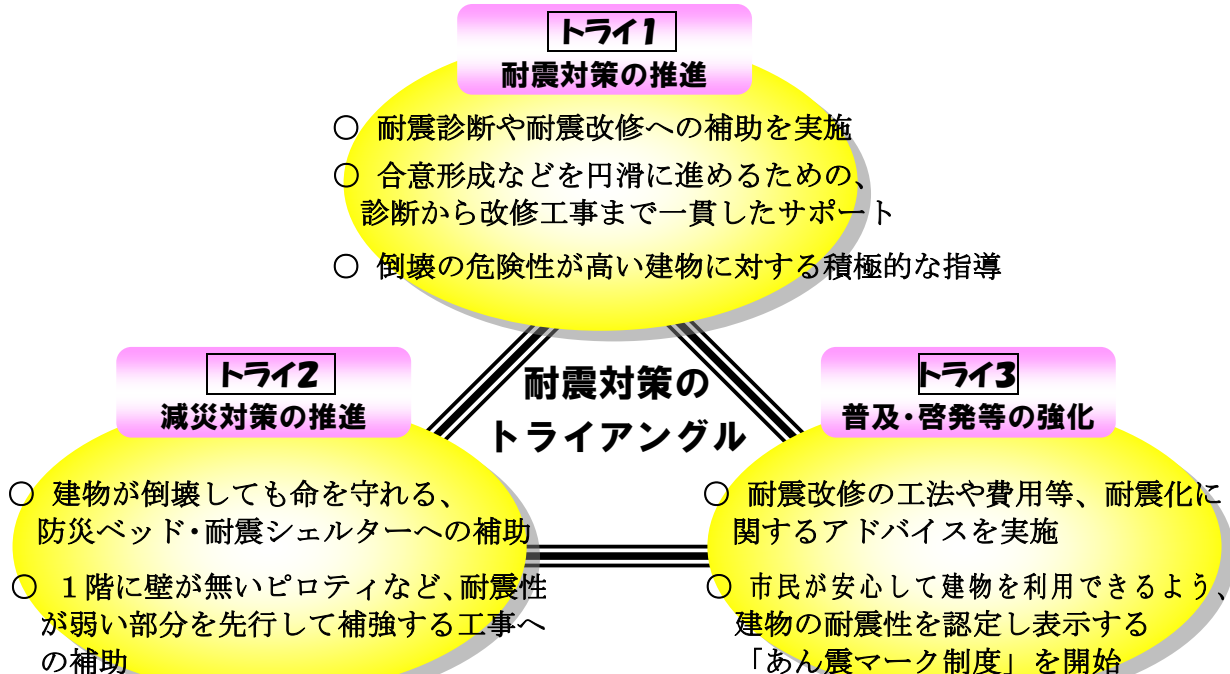
耐震化の目標

住宅及び多数の者が利用する特定建築物について、平成 27 年度末で 89%である耐震化率^{*2}を平成 32 年度までに 95%に向上させることを目標に定めます。

※2:対象建築物総数に対する耐震性を有するものの割合

耐震化に向けた取組

- Point①** 『耐震対策の推進』、『減災対策の推進』、『普及・啓発等の強化』を施策の柱とし、建物所有者や民間事業者と協力しながら、目標達成に向けて取組を進めます。
- Point②** 人命を第一とし、各種『減災対策』の手法を取り入れるなど選択肢を増やし、建物所有者の地震対策を支援します。



2 計画改定の経過

- 平成 28 年 1 月 25 日～2 月 15 日 素案公表、市民意見募集
- 平成 28 年 3 月 策定

※ 本計画や市民意見募集の結果については、建築局の下記ホームページでご覧いただけます。
 【URL】 <http://www.city.yokohama.lg.jp/kenchiku/kenbou/bousai/bousai/sokushinkeikaku/>

お問合せ先

建築局建築防災課長 漆原 順一 Tel 045- 671- 3592